

令和8年(2026年)7月27日

報道関係 各位

真庭市教育委員会

戦意高揚に利用された少年たちと蒜山の短編小説 「蒜山原の海の若鷺」 朗読会を開催します

日時▶ 令和8年8月22日(土) 午後1時30分～3時

場所▶ 真庭市蒜山郷土博物館 (真庭市蒜山上長田1694)

蒜山地域に関わる短編小説『蒜山原の海の若鷺』の朗読会を開催します。戦時中に作成された作品で、蒜山と戦争にまつわる短編小説となっています。戦後81年が経過した今、平和の尊さや戦中の蒜山での生活というものを朗読から感じていただく貴重な機会です。報道・取材の方をお願いします。

概要▶

1.日 時 令和8年8月22日(土) 午後1時30分～3時

2.場 所 真庭市蒜山郷土博物館 (真庭市蒜山上長田 1694)

3.主 催 真庭市教育委員会

4.内 容 作品『蒜山原の海の若鷺』安原萬次郎著 初出 1943 年
朗読者 前原茂雄 (蒜山郷土博物館館長)
参加費 無料 (ただし展示室入館の際には入場料が必要です。)

同様に過去朗読会で行われた演目も再演いたします。

令和8年8月8日(土)午後1時30分から 『大宮踊り』

令和8年10月24日(土)午後1時30分から 『牛追い』

いずれも会場蒜山郷土博物館 朗読者 前原茂雄

『蒜山原の海の若鷺』 あらすじ

大正時代蒜山で生まれた二人の少年、二人は同じ小学校で育ち、若くして出兵したが戦死してしまう。その二人を「蒜山原の二少年」として戦意高揚のため大々的に宣伝された。そんな二人は蒜山での少年時代をいかに生活していたか。1943年当時の情勢も描く貴重な作品

お問い合わせ先▶

蒜山郷土博物館 TEL0867-66-4667

教育委員会生涯学習課 TEL0867-42-1094

(担当 真壁)